

(6)



写真 85 No.15 地点 乙川下流
明代橋、左岸側で採水



写真 86 No.15 地点 乙川下流
同左、水質測定 (COD 3mg/l)

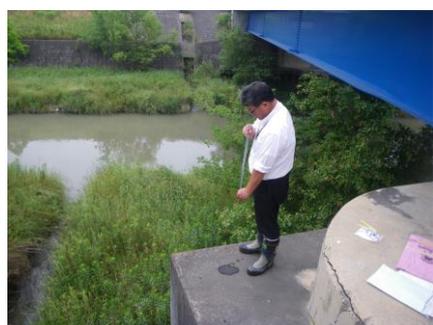


写真 87 No.16 地点 鹿乗川下流
北山橋 (左岸側)、透視度測定



写真 88 No.16 地点 鹿乗川下流
同左、水質測定 (COD >8mg/l)



写真 89 No.51 地点 広田川中流
中吉橋、中央 (上流側)



写真 90 No.51 地点 広田川中流
中吉橋、中央 (下流側)



写真 91 No.17 地点 広田川下流
岡島橋、中央 (上流側)



写真 92 No.17 地点 広田川下流
岡島橋、中央 (下流側)

(7)



写真 93 No.17 地点 広田川下流
右岸の河畔植生 (右岸堤防から)



写真 94 No.17 地点 広田川下流
右岸の河畔植生 (岡島橋から)



写真 95 No.18 地点 安藤川下流
江原小橋、中央 (上流側)



写真 96 No.18 地点 安藤川下流
江原小橋、中央 (下流側)



写真 97 No.18 地点 安藤川下流
江原小橋 (左岸から右岸方向)



写真 98 No.18 地点 安藤川下流
橋付近に散乱するゴミ、投棄された大型ゴミ・電器類



写真 99 No.18 地点 安藤川下流
カメが上陸する岸边 (土手化・雑草繁茂)



写真 100 No.18 地点 安藤川下流
同左、ミシシippアカミミガメ (ヌマガメ科)

(参考) アカミミガメ *Trachemys scripta* 全亜種は、要注外来生物 (外来生物法) および世界の侵略的外来種ワースト100. 条例公表種 (愛知県内での野外放逐禁止, 愛知県 自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例).

(8)

形態：背甲長 28cm に達する中型種。雌の方が大型になる。体重は背甲長 20cm の雌で 1,400g 前後。甲はゆるやかなドーム状で、背甲には弱い 1 本の隆条がある。背甲の後縁には弱い鋸歯がある。頭部の両側に橙赤色の斑紋が目立つ。雄はしばしば黒化し、全身がまっ黒になる。

生活環境：多様な水域。底質が柔らかく、水生植物が繁茂する、日光浴に適した陸場の多い穏やかな流れを特に好む。塩分への抵抗力も高く、しばしば汽水域にも進出する。温度選好性：寒冷地や山地をのぞく国内のほぼ全域で越冬、繁殖可能。都市近郊の水辺には本亜種が高密度でみられる。在来の淡水性カメ類に比べて産卵数が多く、水質汚濁の進んだ、より悪化した環境への耐性もある。

生態的特性：昼行性で日光浴を好む。雑食性だが他のカメ類の卵を食べる習性があり、在来のカメ類との競合のみならず、卵捕食による影響も及ぼしうる。食性：雑食性。藻類や水草、水生昆虫、ザリガニ、エビ、貝類、魚類等さまざまなものを採食する。

影響：競合、捕食。在来のカメ類とは亜科もしくは科のレベルで異なるため、交雑のおそれはほぼない。ヒトへのサルモネラ菌の感染例がある。影響を受ける在来生物：競合及び卵の捕食にさらされる在来淡水カメ類、及び食物となるさまざまな水動植物が影響を受ける。農業被害：観賞用ハス、ジュンサイ、ヒシの食害。

出典 国立環境研究所 侵入生物データベース <http://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/30050.html>



写真 101 No.19 地点 須美川下流
宮下橋、中央（上流側）



写真 102 No.19 地点 須美川下流
宮下橋、中央（下流側）



写真 103 No.19 地点 須美川下流
カメが上陸する岸边（土手、雑草・水草繁茂）



写真 104 No.19 地点 須美川下流
同左、ミシシippiacamimigame (ヌマガメ科)



写真 105 No.22 地点 二の沢川下流
白妙橋、上流側（右岸から）



写真 106 No.22 地点 二の沢川下流
同左、下流側（左岸寄りから）

(9)



写真 107 No.22 地点 二の沢川下流
白妙橋下流右岸側、透視度測定



写真 108 No.22 地点 二の沢川下流
同左、採水・水質測定



写真 109 No.21 地点 北浜川下流
刈宿橋、上流側



写真 110 No.21 地点 北浜川下流
同左、下流側（遠方：北浜川防潮水門）



写真 111 No.21 地点 北浜川下流
同上、左岸の樋門、草叢（下げ潮時）
右の水面下は大型コイ。アカミミガメも多い。



写真 112 No.21 地点 北浜川下流
同上、両岸の草叢、左岸側の内水排水路



写真 113 No.23 地点 一色排水路流末
間浜橋、排水樋門・前野排水機場



写真 114 No.23 地点 一色排水路流末
同左、河口（橋中央から南方向）

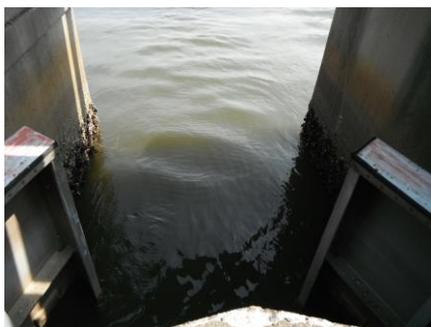


写真 115 No.23 地点 一色排水路流末
間浜橋、排水樋門（下げ潮時で流出中）
観音戸（観音開き・マイターゲート）は川の水位と流水の勢いに反応して、自動的に開閉する構造である。

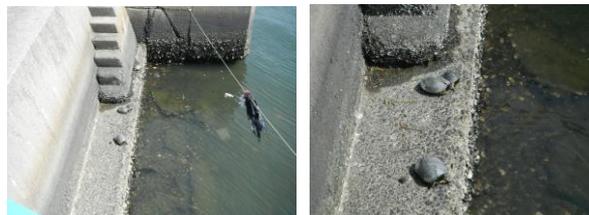


写真 116 No.23 地点 一色排水路流末
排水樋門を越え、河口部（一色港、汽水域）に進出した
ミシシippアカミミガメの個体群



写真 117 No.27 地点 逢妻川 10K2 付近
逢妻大橋、採水



写真 118 No.27 地点 逢妻川 10K2 付近
同上、透視度測定



写真 119 No.27 地点 逢妻川 10K2 付近
同上、水質測定



写真 120 No.29 地点 逢妻川 7K0 付近
国道 23 号（知立バ^ス）橋下流、採水



写真 121 No.29 地点 逢妻川 7K0 付近
同右上、水温・水質測定



写真 122 No.29 地点 逢妻川 7K0 付近
同上、透視度測定

(11)



写真 123 No.28 地点 境川 8K2 付近
国道 23 号 (知立バイパス) 橋の下流
上流 (北) 方向



写真 124 No.28 地点 境川 8K2 付近
同左、採水



写真 125 No.28 地点 境川 8K2 付近
同右上、水温・水質測定



写真 126 No.28 地点 境川 8K2 付近
同上、透視度測定



写真 127 No.41 地点 境川流末
平成大橋、中央から上流 (北) 方向



写真 128 No.41 地点 境川流末
同左、採水



写真 129 No.41 地点 境川流末
同上、水質測定 (3 回目 COD 6mg/l)



写真 130 No.39 地点 猿渡川下流
巡見橋、下流・右岸側で採水

(12)



写真 131 No.39 地点 猿渡川下流
巡見橋、水質測定 (3回目 COD 6mg/l)



写真 132 No.39 地点 猿渡川下流
同左、透視度測定



写真 133 No.40 地点 高浜川・油ヶ淵流末
明治橋、右岸側、透視度測定



写真 134 No.40 地点 高浜川
同左、水質測定 (3回目 COD 8mg/l)

(付記)

一斉調査時の河川の流況や調査状況を撮って事務局に送って頂いた各地点の写真データから、主なものを抽出して掲載しました。

(2015.6.30 編集、8.21 改訂)